

【東福田4支】再度災害防止事業の完了について

平成30年7月豪雨に伴い、広島市東区福田地内において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が実施している再度災害防止事業が完了しました。（令和6年12月24日）

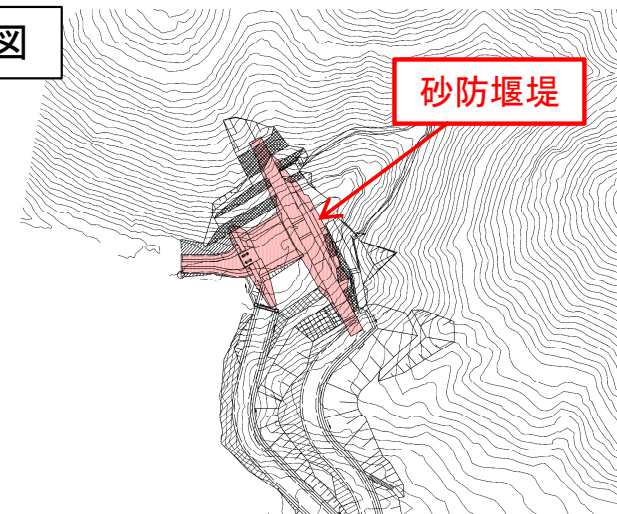
位置図



拡大図



平面図



【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
渓流内には溪岸侵食や崩壊地が多数あり、
渓流が著しく荒廃している状況である。

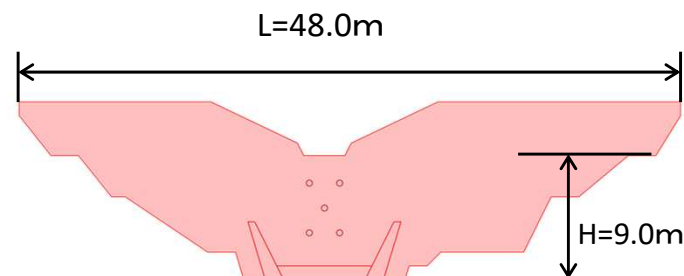
【事業概要】

保全対象：人家349戸、高速道路L=512m、
市道L=4、191m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ9.0m、幅48.0m
事業費：約3.2億円

荒廃状況



堰堤一般図



設計：相生エンジニアリング株式会社
施工：占部建設工業株式会社
発注：西部建設事務所

進捗状況



工事完了（令和6年12月24日）